
SGI ProPack 1.4 for Linux™

Red Hat® アップグレード時の重要な注意

この情報は、QLogic 1040、1280、2100 SCSI または fiberchannel カードを取り付けたシステムに Red Hat 6.1 および SGI ProPack 1.2 または SGI ProPack 1.3 をインストールしているお客様を対象にしています。

この注意書きに関する最新情報については、<http://support.sgi.com/linux/docs/> の Errata を参照してください。

警告：ここで説明している作業を行う前に Red Hat 6.2 にアップグレードしないでください。この作業を行わないでアップグレードすると、その後マシンをブートできなくなります。

前リリースの ProPack において、SGI は QLogic 1040、1280、2100 カード用ドライバのアップデートを提供しています。これらのドライバは、QLogic 社のもので、Red Hat のディストリビューションに含まれていません。Red Hat インストーラはアップグレード時に、これらのドライバをマシンの bootstrap に使用する RAM ディスクイメージに取り込もうとします。しかし、Red Hat カーネルにドライバが存在しないため、RAM ディスクイメージを作成するスクリプトが失敗してしまいます。

1200、1400、および 1450 サーバを含む大半の SGI システムでは、root ディスクが SCSI ディスクのため、システムをブートするには SCSI ドライバが必要になります。しかし、Red Hat スクリプトが RAM ディスクイメージを構築できないと、SCSI ドライバも利用できません。root ディスクを起動しようとする、カーネルパニックが発生し次のようなメッセージが表示されます。

```
VFS: Cannot open root device "801" or 08:01
Please append a correct "root=" boot option
Kernel panic: VFS : Unable to mount root fs on 08:01
```

インストール前の対処方法

この問題を解決するには、Red Hat 6.2 にアップグレードする前に、次の作業を行ってください。

1. root としてログインします。
2. `cd /etc` と入力します。

3. `cp conf.modules conf.modules.backup` を実行し、オリジナルのバックアップファイルを作成します。
4. `conf.modules` を編集します。「qla1040」、「qla1280」、または「qla2100」を含む行を削除してください。
5. Red Hat 6.2 CDを挿入した後リブートし、アップグレード作業を行います。
6. アップグレードが完了したら、SGI ProPack 1.4 for Linux のインストールを開始する前に、`/etc/conf.modules` ファイルを復元します。
7. `conf.modules.backup` を `conf.modules` に戻す前に、アップグレード時に `/etc/conf.modules` に情報が追加されていないかどうかを確認してください。ファイルが正しいことを確認してから、SGI ProPack 1.4 for Linux のインストールを開始してください。

インストール後の対処方法

`conf.modules` を修正しないで Red Hat 6.2 をインストールしてしまった場合は、Red Hat インストーラを再実行してください。

1. Red Hat 6.2 CDを挿入し、マシンをリブートします。
2. Red Hat 6.2 インストーラの初期画面が表示されたら、通常のインストールと同様、使用する言語、キーボードタイプ、マウスの種類などを選択します。
3. インストールメニューから **[Upgrade]** を選択します。
4. **[Package Installation]** 画面が表示されるまで、通常のインストール作業を行います。この画面が表示されパッケージのインストール作業が開始されたら、素早く **Ctrl + Alt + F2** を同時に押してください。
5. `cd /mnt/sysimage/etc/` を実行します。
6. `cp conf.modules conf.modules.backup` を実行します。
7. `../bin/vi conf.modules` を実行します。「qla1040」、「qla1280」、または「qla2100」を含む行をすべて削除してください。
8. **Alt + F7** を同時に押して、元の画面に戻ります。
9. インストールが完了したら、システムをリブートして SGI ProPack 1.4 for Linux のインストール作業を開始してください。

それでもマシンがブートされない場合、またはブート時間が異常に長い場合は、この作業を繰り返してください。